



昭和35年(1960)第56号「暮らしの手帖」の記事
延べ100キロを押して歩き製品比較テストをしたという

■朝ドラ「とと姉ちゃん」考
現在朝ドラで人気の「とと姉ちゃん」。確かに六十周年の東京オリンピックに向け、わが国のテレビは飛躍的に普及していました。それでも当時のテレビは、庶民には高嶺の花で、都会ですら街頭テレビに多くの人々が群がる時代でした。時は過ぎ、現在は受信機の機能も飛躍的に進化し、またテレビを見ると、逆にテレビを見ないといふのが少くないそ

うで、最近の調査では二十代、三十代の若年層の一部では、テレビを全く見ないというのもあります。しかし、あれ朝ドラの「とと姉ち

勇気を持って眞実を伝える役目と 善し悪しの両面を知つてこそその情報

やん」は、視聴率好調のようでも慶賀の至りですが、何がどう面白いのか、むろん普段テレビ視聴を殆どしない筆者には語れるはずもありません。ただこの番組は、雑誌『暮らしの手帖』にまつわる話だということに関心があるのです。

■暮らしの手帖に見える姿勢
『暮らしの手帖』。この有名な月刊誌は、編集の独立を守るために広告を廃し、つまりスポーツ一则を持たず、雑誌の販売収益のみで経営を維持しているというのが特徴です。戦中は大政翼賛会の編集者、つまりは戦争協力記事を書いていた花森が、二度とこんな恐ろしい戦争をしない世の中を作りたいと考え、一方戦争中、防空壕のなかで、自分が見たい、知りたいと思うことを本にすれば、戦争で学校にも満足に行けなかった多くの女性たちに喜んでもらえるだろうと考えて、大橋鎮子。二人の想いが、戦後もなり手帖の前身となりました。

この大橋鎮子(しづこ)がとと姉ちゃんのモデルとか。大橋鎮子、当時二十六歳。

以来この月刊誌は様々なユニクな取り組みをしてきました。そのひとつに、高度経済成長期、市販の家庭用品がほんとにメー

カーの広告通りのものかどうかを、徹底的に試験し、検証して、商品のよいところ、わるいところを余さず公表するというものがありました。当然メーカー名も公表するわけですから、メーカーの支援はもちろん、公告収入も得ない。

暮しの手帖宣言」と呼んだそうですが、実は似たような思想はあります。『ウイキペディア』

暮しの手帖宣言』と呼んだそうですが、実は似たような思想はあります。『ウイキペディア』

■信と不信の境界

物事とは、必ず多面的なもので。よいところもあれば良くないところも至らないところもあります。ひとつ出来事がすべて完璧であることなど、通常ありません。そう考えると、批判や否定を受け止められない者に

は、真の発展も到達も無く、貸し借りがあつたりすれば、公平や公正を貫くことも難しい。また、良いことばかりを口にする筆者、編集者という者はいません。あるいはインターネット上にこのサイト(場所)を提供・運営している組織だけです。百科事典の恩恵を被っている人々は膨大だろうと思いますが、この事典には特定の筆者、編集者という者はいません。あるいはインターネット上にこのサイト(場所)を提供・運営している組織だけです。百科事典の筆者や編集者は読者自身であり、運営組織は、次のような思想のもとに運営をしています。もちろん利用は無料です。

『読者の皆さま、ウイキペディアへの援助をお願いいたします。私たちとは、必ず多面的なもので。よいところもあれば良くないところも至らないところもあります。ひとつ出来事がすべて完璧であることなど、通常ありません。そう考えると、批判や否定を受け止められない者にはないでしょうか。』

やよみ亭 「出よう会」のおしらせ

- 地区のお年寄り達の交流会です。毎月第2火曜日は「やよみ亭」第3火曜日は「土生集会所」
- 9月20日「土生集会所」、10月11日は「やよみ亭」で開催。
- 新規の参加大歓迎。問い合わせは0897-72-9188 頼れるふるさとネット、若しくは0897-77-3072(平山)0897-77-3413(白玉)までどうぞ。

よくないことはよくない

きどくち七十四

青木喜代子

たら菜園のトマトをもぎ、かぶりつく。夫もあの頃の日なたく、さいトマトには出会えないと嘆く。夕方になると庭先や道に水をまく。飲める水道水じやなくて、

て汗をかきながら、音を立てず工夫していろいろ遊びを楽しんだ。夜は、縁側で練香花火。一本一本大切に。最後の火が消えて落ちるまで、家族が見ていた。煙のにおいも夏休みにおい。

最近の子はセミとりなんかするんだろうかと思いながら配達していたら、池のほとりの桜の木の下を、アミを手に何人か走っている。「ほー、やっぱりいるじゃん!」と少しホッとすると、その団体は大人。それもアジアからの研修生。なんでも彼らは飛び物は、ヒコーキ以外は全部食べるらしい。セミも彼らは全部食べるらしい。



長い夏休み、子ども達はどうしていたんだろうか?暑かつたせいかあまり姿を見なかつた。半世紀前の私が子どもの頃の広場へ。首から下げたカードにハンコを押してもらい帰宅。涼しきうちに宿題をやる。おつとその前に潮のいい日はタライに水を張り、たっぷりの日なた水の用意。今みたいにシャワーなんてないから、海から帰ると日なた水が大活躍。さっぱりし

家の前の用水路の水を。また後ひんやりとした風の心地よさと、おい今は今も覚えている。海に行かない日は近所の子と山くずし。将棋の駒を箱ごと将棋盤にひっくり返して、息を止め

『暮らしの手帖』の記事が今信用されているのは、良くないことをもきちんと公表するからで、言いにくいことも言う社会的役割を果たしているからではないでしょうか。何よりも「社会正義を貫く勇気」そのものはないでしょうか。



弓削通信

フジニックス

2016.9.15 №75 (通巻 201) Since 1991.6

発行者 平山和昭 ☎&Fax 0897-77-3072

〒794-2509 愛媛県越智郡上島町弓削土生 318-2

メール yugueru3@ray.ocn.ne.jp

ウェブ フェイスブック http://www.facebook.com/kazuaki.hirayama

ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/yugueru_fish

海員組合を創った男・探訪

濱田國太郎を顕彰する会（参加自由）
(毎月 25 日 13 時～。生名宿舎 2F 会議室で開催)

(25)

大正 10 年、現在の全日本海員組合の前身「日本海員組合」が結成されたとき、初代組合長に就任したのが、当時高級船員の団体「海員協会」の専務理事をしていた檜崎猪太郎でした。明治 39 年、日本における初めての普通船員（国家海技免状を有しない船員）団体として、濱田國太郎たちのリーダーシップのもと「機関部船員同志会」が創立されてから多くの職業組合が生・滅しましたが、大正 9 年ごろには 40 あまりの海員団体がひとつにまとまり、1 国 1 産業組合に止揚されようとしていました。その組合が「日本海員組合」です。そして海員組合の初代組合長を誰にするかで、多士済々の顔ぶれが取りざたされるなか、当時組合結成に奔走していた國太郎が、何が何でも彼でなければならぬと、奔走して迎え入れたのが檜崎猪太郎。爾来、國太郎の見込み通り、猪太郎の人柄と能力により日本海員組合は大きく発展してゆくのでした。その猪太郎の伝記が、没後 7 年目（昭和 14 年）に、当時の日本海員組合副組合長・米窪満亮の手によって上梓され「故檜崎猪太郎氏伝記編集委員会」（委員長・三代目組合長堀内長栄）により発行されました。（國太郎は昭和 10 年、組合長辞任）昭和 14 年というのは日本海員組合が権力により解散させられる前年です。時節は急速に戦時体制に雪崩れてゆき、15 年に組合を喪った海員は、戦時徴用された多くの民間船の乗組員として様々な形で犠牲となりました。その反省をふまえ、敗戦後いち早く現在の「全日本海員組合」として海員組合が再結成されたことはご承知の通りです。思えばこうした古本も、一般家庭では多くはゴミとして散逸してしまうのでしょうか、どうかゴミとして処分しないで、せめて古書店に売り払へばまた有用とされる機会が巡ってきます。



なか、当時組合結成に奔走していた國太郎が、何が何でも彼でなければならぬと、奔走して迎え入れたのが檜崎猪太郎。爾来、國太郎の見込み通り、猪太郎の人柄と能力により日本海員組合は大きく発展してゆくのでした。その猪太郎の伝記が、没後 7 年目（昭和 14 年）に、当時の日本海員組合副組合長・米窪満亮の手によって上梓され「故檜崎猪太郎氏伝記編集委員会」（委員長・三代目組合長堀内長栄）により発行されました。（國太郎は昭和 10 年、組合長辞任）昭和 14 年というのは日本海員組合が権力により解散させられる前年です。時節は急速に戦時体制に雪崩れてゆき、15 年に組合を喪った海員は、戦時徴用された多くの民間船の乗組員として様々な形で犠牲となりました。その反省をふまえ、敗戦後いち早く現在の「全日本海員組合」として海員組合が再結成されたことはご承知の通りです。思えばこうした古本も、一般家庭では多くはゴミとして散逸してしまうのでしょうか、どうかゴミとして処分しないで、せめて古書店に売り払へばまた有用とされる機会が巡ってきます。

時代は変わり古書もデータベース化され、在りさえすればネットで簡単に購入できます。

議会基本条例については過去何度か書いてきました。繰り返しになるかもしれませんのが今号で簡単なまとめをしておきたいと思います。

議会基本条例の一覧表です。その後全国に波及し、合計 701 自治体（39.2%）で制定。平成 18 年に制定された北海道栗山町議会基本条例です。その後全国に波及し、合計 701 自治体（39.2%）で制定。

議会	市	★町村	★市	★政令市	★道府県	特別区	
議会改革法 オーラム資料より	5 25 53 8 75 63 7 8 9 %	5 25 3 8 7 7 8 9 %	8 8 7 5 7 6 3 8 9 %	7 7 5 5 8 8 8 %	6 6 3 3 8 8 8 %	3 3 7 7 8 8 8 %	3 3 7 7 8 8 8 %

議会基本条例の一番乗りは、北道栗山町議会基本条例です。その後全国に波及し、合計 701 自治体（39.2%）で制定。平成 18 年に制定された北海道栗山町議会基本条例です。その後全国に波及し、合計 701 自治体（39.2%）で制定。

「町民に開かれた議会」「町民の多様な意見の把握」と政策提言」「町民本意の立場の堅持と市政運営の監視、評価」「十分な情報提供と、議会自らの改善」など書いてしまえば皆あたりまえのことがらです。しかしいかがでしょうか？ 過去の旧町村時代も含め、各議会はこの当たり前とも思えることをしつかり住民の皆さんにお示してくださいででしょうか？

◆議会の役目を全うするためにとはいえ、議会は町の政策の決定権をもつたかも、その後のリサーチをしていいないので定かではありません。どのくらい町民の皆さんのお目に閲覧する暇がなかつた？、当たり前すぎる内容だった？、単に閑心が低かった？、

◆これから取組みとはいえ、議会は町の政策の決定権をもつたかも、その後のリサーチをしていいので定かではありません。この条例は別途小冊子にでも仕立て、各戸に配布したほうが多いのではないか。解説付きでこの条例は別途小冊子にでも仕立て、各戸に配布したほうが多いのではないか。解説付きでこの条例は別途小冊子です。ちょっと工夫を凝らし、親しみやすい形にし、折に触れる目を通していくだけことが、きっと町の活性化に寄与すると筆者的には、考えているところで

私は、これでも一応大和撫子を目指してますが、私の中の大和撫子の条件として、「聞く上手」というのがあります。『白鯨』ということはなかなか難しく、かつて「聞く力」といふヒントになればと買いました。多くの人が「聞く」と言うことにはかしさをわかつて、なにかがなければ、条例を定めた意味の半分が喪われます。これが反映させることが必要。それがなければ、条例を定めた意が行い、その結果を次の改選のときに反映させることができます。これがなければ、条例を定めた意味の半分が喪われます。『町民による議会の監視』これが現在、将来にわたる町民のみなさんの幸福に直結する事であると考えています。

やよみ停【映画研究会】



9月 15 日（木）無料・自由参加

●太平洋沖 4800km で捕鯨船「エセックス号」を襲った衝撃事件。メルヴィルの名著「白鯨」の元になった実話の映画化。 2015 年公開



(41) 上島町議会議員 平山和昭

◆なぜ議会基本条例か
そもそも論から言えば、過去地方議会の多くが、法で求められた機能を十分果たせてなかつたということに尽きます。

町民のみなさんと議会との意見交換会でこのことを説明させていただいたとき、「当たり前のことが出来てなかつたのか？」

ねことです。

むろんなにもかにもが出来てなかつた、など言うつもりはありません。しかし期待される議会像とかなりかけ離れていたのではないか、とは言えるのではないかと思います。

◆絵に描いた餅にしないために議会基本条例の目指すものは条例第 2 条に定めるように、「町民の意志を町政に反映させるために論議を尽くし、公平かつ公正な地方自治の実現を目指す」ことです。

磨かれ、活かされる

◆議会基本条例は、町民によ

りてこの統計には数として現れてはいませんが、愛媛県内では町として一番乗りでした。

◆議会基本条例をつくるにあたりました。条例の解説つきでした。寄せられたご意見は多くはありませんでしたが本年の『議会報 42 号』でご報告させていた

ご意見が少なかつた理由につ

いてはわかりません。ゆっくり閲覧する暇がなかつた？、当たり前すぎる内容だった？、単に閑心が低かった？、

◆議会の役目を全うするためにとはいえ、議会は町の政策の決定権をもつたかも、その後のリサーチをしていいので定かではありません。この条例は別途小冊子にでも仕立て、各戸に配布したほうが多いのではないか。解説付きでこの条例は別途小冊子です。ちょっと工夫を凝らし、親しみやすい形にし、折に触れる目を通していくだけことが、きっと町の活性化に寄与すると筆者的には、考えているところで

多くの人が「聞く」ということがあります。議員の資質としても「聞く力」ということはなかなか難しく、かつて「聞く力」といふヒントになればと買いました。多くの人が「聞く」ということがあります。私は、これでも一応大和撫子を目指してますが、私の中の大和撫子の条件として、「聞く上手」というのがあります。『白鯨』ということはなかなか難しく、かつて「聞く力」といふヒントになればと買いました。多くの人が「聞く」ということがあります。議員の資質としても「聞く力」ということはとても重要だといふヒントになればと買いました。多くの人が「聞く」ということがあります。

私は、これでも一応大和撫子を目指してますが、私の中の大和撫子の条件として、「聞く上手」というのがあります。『白鯨』ということはなかなか難しく、かつて「聞く力」といふヒントになればと買いました。多くの人が「聞く」ということがあります。

⑤



住みよい町づくりをしたいです。

「聞く力」をしつかり磨いて、日常生活中で、意見交換会の場で、話を聞き流すではなく、よく聞き、小さなことにも耳を貸すという行政の、また議員の役割です。その際に必要になるのが、住民の意見を聞く力。日常生活の中では、住民の声を町政に反映することはできません。

